

令和5年7月12日

(公社)埼玉県介護老人保健施設協会
 会長 荒船 丈一 様

施設名 あすかHOUSE松伏
 氏 名 桜井 有紀

研 修 会 報 告 書

研修会名	東部地区研修会			
日 時	令和5年7月5日(水)13:30～16:00			
会 場	増林地区センター			
講 師	特別養護老人ホーム さくら苑 遠井 美智子氏			
参加人数・定員	参加人数	14 名	募集定員 15 名	
研修リーダー 研修メンバー (施設名)	リーダー: 桜井 有紀(あすかHOUSE松伏) 金井 将(翔寿苑) 戸川 勇志(あすかHOUSE松伏) 倉川 嘉代子(翔寿苑) 関 将一(憩いの里) 岩切 大輔(みどりの館)			
研修会のテーマ	『看取りケアについて』			
研修会の評価	アンケート回収枚数	14 枚	3. 座談会 3.9 / 5	
	1. 研修内容と目的の一致	4 / 5	4. 研修会の進め方 4.1 / 5	
	2. 講義に対する評価	①	4 / 5	～総合評価点～ 20 / 25
		②	4 / 5	
③		/ 5		
④		/ 5		
総 評	(研修会開催後の反省会での内容や研修リーダー・メンバーとしての感想等を記述) 看取りについて疑問や不安に感じていたことに対して質問が出来たことにより得るものがあつたとの声があり、講師の方への質問を参加者が聞きやすい雰囲気であった為疑問に思っていることがすこしでも解決出来て良かったと思う。また、他施設同士で情報交換や情報共有ができていたので座談会を設定したのはよかったと思う。特に職種ごとで分けたことが良く、立場にあった話をする事で共感することや違う取り組みに対して勉強になる良い機会となった。初めて研修を開催する側としては手探りではあつたが有意義な内容で一定の成果は出せたと感じる。			
	反省点 ・講師の要求(マイクを使いたいという事)が知るのが遅くなりマイクが使用できない会場を取った後の為マイクを使用することができなかった。そのため声が聞き取りづらいという声があつた。 ・事前に会場の下見が出来ず、設営、配置決めが当日になってしまったのと予約時間の5分前しかはいれず設営がバタバタしてしまつた。 ・借りた部屋が定員以内だったが思っていたより狭かつた。今回は運よく隣も空いていたため広々と使用できた。 ・座談会の時間をもっと多く取れたらよかつた。 ・講師の方が持参された資料を事前に把握できれば多めに用意をすることでスムーズに研修ができた。 ・主催メンバー数名が後ろのほうで待機していれば資料配布などすぐに動くことができた。 ・携帯電話のマナーモードをお願いすればよかつた。 ・講師の方ともしっかり取りをしたほうがよかつた。数日前に講師が二人増えるという事を伝えられず全員への把握ができていなかった。 ・県の登録講師の為、決定がギリギリになってしまい、講義の内容を知るのが遅くなつた。 ・講師を招いた時のマニュアルがあるといい。独力で司会進行を考えるのは難しい。			

* アンケート結果の詳細については、別紙添付資料「研修会アンケートのまとめ」を参照。